策定委員会（１月８日）での意見・要望について

６　意識の醸成

計　　画　　案	策定委員会での意見・要望
（１）基本的な考え方（Ｐ１） 「～地域福祉を推進するためには，社会福祉の意義を市民自らが理解し，～」	・「～地域福祉を推進するためには，その意義を市民自らが理解し，～」の方がわかりやすいのではないか。 **→計画に反映**
（２）現状と課題（Ｐ１） （削除） また，福祉サービスが，行政が決定する「措置」から利用者の選択に基づく「契約」へと変わるなかで，利用者の権利擁護事業の充実が求められています。 □利用者の尊厳の重視と権利擁護事業，成年後見制度の周知啓発	・権利擁護については，地域福祉の基本的方向である「福祉サービスの適切な利用の促進」の例とされているが，地域包括支援センターが実際にやっている。権利擁護，成年後見制度，虐待防止ネットワークなどは，まだまだこれからなのではないかという感じする。単純に削除するのは早いのではないか。 ・権利擁護などは地域福祉計画を住民の方々と一緒に考えていくうえでは難しい言葉と捉えられるかもしれない。 ・サービスを提供する方と利用する方が対等関係にあるいうことが表現されていれば，権利養護や成年後見制度ができた趣旨が活かされることになると思う。 **→計画に反映**
（７）行政ができること（Ｐ２）	・地域福祉とは何かを市民に理解してもらうことが根底に必要なので，福祉教育の推進という趣旨の内容があれば良い。 **→計画に反映**
その他	・計画の文言が箇条書きなので，わかりにくい。欄外などにここまでに至る細かいことも載せることはどうか。 ・全体を通して，親しみ易さ，わかり易さ，身近な感じを与える表現の工夫が必要ではないか。 **→全体のバランスの中で検討したい。** ・学校の先生との関わりが出ていない。先生方との横の連帯や協力が必要になる。 ・学校は子どもの名前や不登校の問題など民生委員に情報を開示してほしい。そのようなニュアンスの文言があれば子どものための福祉は前進すると思う。 ・「地域ができること」「行政ができること」に児童館が出ていない。 **→地域福祉計画では，特定した表現は難しいが，高齢者，障がい者，子どもについての各々の趣旨も含んでいる。**

地域福祉計画を推進していくための具体的な施策の検討

計　　画　　案	策定委員会での意見・要望
1　地域福祉活動の適切な圏域のあり方の検討	・民生委員の活動の方面やブロックを活かした仕組みづくりをできないか。子どもから高齢者まで地域の実情を良く知っており，組織系統も洗練されている。新たに圏域を設定するよりも，民生委員活動の圏域が既に整理されている。包括支援センターの圏域とは完全ではないが重なる。 ・圏域については，函館市の実態に沿って精査していく必要がある。 **→実施段階で具体的に検討することとしたい。**
2　地域福祉コーディネーターの設置の検討	・コーディネーターは公設民営でできるかわからないが，是非設置してほしい。地域包括支援センターがその役割を担うかもしれないが，コーディネーターが障がい者や生活保護受給者，高齢者に直接手を差し伸べるよりは，民生委員とどこかに結びつける，引越ししてきた子どもを児童館や子ども会に結び付けるなど，そのようなことを指導する人，重層的に関係付けられる能力を持った人が必要になると思う。実際は勉強しなければできないことだが，地域福祉の推進役になってもらいたい。 ・コーディネーターは地域福祉活動の主導者，指導者，つなぐ人，ファシリテーター機能もあると思う。 ・コーディネーターは行政が直接やるのは難しいと思うが，行政が支援し，社会福祉協議会が担うのが良いと思う。 ・コーディネーターの担い手になるのは社会福祉協議会と思う。社会福祉資格をもった職員が配置され研修を積み重ね，各団体の活動内容を把握しながらやっていかなければならないと認識しているが，人件費の問題など理事会等を経ながら検討していかなければならない。 ・コーディネーターの元締めを社協が担い，人員は地域包括支援センターが配置する方が身近になるのではないか。 ・コーディネーターを地域包括支援センターが担うと，今の制度，機能を超えることになる。介護保険制度の傘下のため，今の制度のままでは限界がある。児童，障がい者まで広げるのは別の視点で考えざるを得ないと思う。 **→計画に反映**

計　　画　　案	策定委員会での意見・要望
その他	・３つの施策が検討となっているが，やってみた結果検討で終わるものもあるが，計画のなかに検討とあるのは，姿勢として，委員の立場としてはふさわしくないのではないか。 **→計画に反映**
	・３つの施策を誰がやるかということが明快になっていない。圏域は地域や社協の協力をいただきながら，行政が地域の実態を良く精査したうえで考え方を打ち立てるのが一つの方法と思う。 **→表現上特に断りがない場合は，基本的には行政が主体となって進めていくこととする。**
	・計画中で３つの施策を掲載する箇所には特にこだわりはない。 **→全体のつくりの中で検討する。**